多度津町農業委員会議事録

令和7年4月18日午前9時00分より午前9時40分、多度津町農業委員会の会議を多度津町役場2階大会議室において開催した。

その状況は次のとおり

議案第1号 農地法第18条第6項の規定による通知及び使用貸借解約通知について

議案第2号 農地法第3条第1項の規定による許可申請について

議案第3号 農地法第5条第1項の規定による許可申請について

議案第4号 農地法第5条第1項の規定による許可後の事業計画変更申請について

議案第5号 農地中間管理事業の推進に関する法律第18条第3項に基づく農用地利用集積等促進計画案に対する意見の決定について

報告 その他

出席状況

出席委員

農業委員（13名）

議長	大西和芳
職務代理者（2番）	三野敏彦
職務代理者（3番）	土田敏雄
4番委員	西山正美
5番委員	矢野和幸
6番委員	池田一普
7番委員	細川清二
9番委員	池内利行
10番委員	河井弘司
11番委員	秋山義充
12番委員	伊達和博
13番委員	宮武良充
14番委員	横關幹夫

農地利用最適化推進委員（8名）

1番委員	北岡康民
2番委員	大谷泰則
3番委員	眞鍋憲明
4番委員	篠原壽雄
5番委員	眞鍋昌造
6番委員	島田和博
7番委員	高島和秋
8番委員	村井文数

欠席委員

農業委員（1名）	8番委員	山地文
----------	------	-----

農業委員会事務局職員

事務局長	海田 康弘
農地係長	吉田 清司
主事	炭井 眸

審 議 内 容

事務局長 それでは、時間がまいりましたので、ただいまより令和7年4月の多度津町農業委員会定例会を開催いたします。
初めに、大西会長よりご挨拶を申し上げます。

(会長挨拶)

事務局長 ありがとうございます。
続きまして、本日の出欠状況についてですが、山地委員さんが所用のため欠席との連絡がありましたので、ご報告をいたします。
本日は、農業委員14名中13名が出席していますので、多度津町農業委員会会議規則第6条の規定にあります委員の過半数に達していますので、本会が成立していることをご報告いたします。
続きまして、議長の選出についてですが、多度津町農業委員会会議規則第4条に、会長は議長となり議事を整理することになっていますので、大西会長にお願いしたいと思っております。

議長 ありがとうございます。
それでは、早速ですけども進めていきたいと思っております。
初めに、いつもどおり本日の署名委員を私のほうから指名させていただきます。
先ほど、ご報告がありましたように、山地委員さんについては欠席ということですので、本日9番の池内委員さん、それから10番の河井委員さん、よろしく願いをいたしたいと思っております。

宮武委員 続きまして、昨日の小委員会の報告を宮武委員さんのほうからよろしく願いいたします。

宮武委員 昨日、午前9時から、この場所で大西会長、土田副会長、三野副会長及び眞鍋推進委員と私で第1号議案から第5号議案について検討いたしました。

また、第2号議案の1、2、3、第3号議案及び第4号議案については、現地を確認いたしました。

そのうち、第2号議案の1、2、3、第3号議案の1については、妥当であるとの結論でありました。第5号議案の1につきましては、事業計画の変更申請、ちょっと長い期間使っておるのでありますけれど、これもやむを得ないのかなという結論で終わりました。

以上でございます。

議長

ありがとうございました。

今、ご報告いただきましたことにつきまして、何かありましたらよろしく申し上げます。

(なし の声あり)

特にないようですので、それでは議案のほうの審議を始めたいと思います。

議案第1号 農地法第18条第6項の規定による通知及び使用貸借解約通知について、を議題といたします。

事務局より説明をお願いします。

事務局

議案第1号をご覧ください。

【議案第1号番号1番から番号2番について、議案書を基に朗読】

補足といたしまして、番号1番、番号2番については、戦前からの小作地を当事者の合意に基づいて解約したものです。

以上です。

議長

ありがとうございました。

皆さん方のご意見、ご質問等を聞く前に、2件とも戦前からの合意解約ということですので、何か今後の参考になるようなことがもしありましたら、それぞれの担当の委員さんからお伺いしたいと思いますけども、まず1番のほう、これ島田委員さんかな。何かありましたら。これについては、後で第2号議案のほうでも出てくるのですけども。

島田委員

そうですね。戦前小作のもう一件、またちょっとありまして、今回のようにうまく解決できたのであれば、両者にとって望ましい形になれば、早くもう戦前小作については、ある程度直接関係された方が生存されている間にやらないと、下の代に持ってくるほど話が難しくなるので、いい時期に両者合意して解消したのであれば、これは望ましいということだろうとは思いますが。

議長

ありがとうございました。

続いて、2番については三野副会長。

三野職務代理者

特に聞いてはないです。

議長

事務局のほうから何かあれば。

事務局

番号1番の奥白方の案件については、戦前からの小作地を今回解約して、賃借人にそのまま小作地を贈与するという形で話がついたようです。こちら離作料はありません。

番号2番については、耕作者2名の方へそれぞれ貸しておられて、そのうちの一人がお亡くなりになり、相続人さんと賃貸人さん、地主さんとの間で合意解約ができたものになります。こちらも離作料についてはありません。

議長

ありがとうございました。

それぞれ今ご報告をいただきましたけども、これを踏まえて何かご意見、ご質問ありましたらよろしくお願ひします。

ございませんか。

(なし の声あり)

ないようですので、議案第1号につきましては報告案件というようなことでよろしくお願ひします。

続きまして、議案第2号 農地法第3条第1項の規定による許可申請について、を議題といたします。

事務局より説明お願ひします。

事務局

議案第2号をご覧ください。

【議案第2号番号1番から番号3番までを、議案書を基に朗読】

補足といたしまして、譲渡し、譲受け理由は、小作地の贈与です。

以上、3件の申請につきましては、周辺の農地の農業上の効率的かつ総合的な利用の確保に支障は生じないと考えます。また、取得後全ての農地を利用すること、機械、労働力、技術、通作距離も自宅から近く問題がないことから、農地法第3条第2項各号の不許可には該当せず、許可要件を全て満たしていると考えます。

以上です。

議長

ありがとうございました。

ただいま議案第2号の説明をいただきましたけども、これにつきまして何かご意見、ご質問がありましたらよろしくお願ひします。

特にございませんか。

(なし の声あり)

ないようですので、それでは議案第2号につきまして承認することにご異議ございませんか。

(異議なし の声あり)

ありがとうございました。異議なしということで、議案第2号を承認といたします。

続きまして、議案第3号 農地法第5条第1項の規定による許可申請について、を議題といたします。

事務局より説明をお願いします。

事務局

議案第3号農地法第5条の規定による許可申請について参ります。

【議案第3号番号1番について、議案書を基に朗読】

以上、今回申請のありました件については、周辺が既に宅地化されており、集団農地を分断するものではないこと、また、被害防除計画も適切であることから、周辺の農地に支障はないことなど、許可要件を満たしていると考えております。

以上です。

議長

ありがとうございました。

ただいまの議案第3号の説明について、何かご意見、ご質問ありましたらよろしくをお願いします。

ございませんか。

(なし の声あり)

ないようですので、それでは議案第3号につきまして承認することにご異議ございませんか。

(異議なし の声あり)

ありがとうございます。異議なしということで、議案第3号を承認といたします。

続きまして、議案第4号 農地法第5条第1項の規定による許可後の事業計画変更申請について、を議題といたします。

事務局より説明をお願いします。

事務局

議案第4号 農地法第5条第1項の規定による許可後の事業計画変更申請について参ります。

【議案第4号番号1番について、議案書を基に朗読】

事業変更が必要な理由としては、9区画のうち8区画は工事完了しているが、1区画のみ建築工事が未了のため、2年間の工期延期の計画変更申請が必要となります。

以上です。

議長

ありがとうございました。

ただいま議案第4号の説明をいただきましたけども、これについての何かご意見、ご質問がありましたらよろしくをお願いします。

特にございませんか。

(なし の声あり)

特にないようですので、それでは議案第4号につきまして承認することにご異議ございませんか。

(異議なし の声あり)

ありがとうございました。異議なしということで、議案第4号を承認いたします。

続きまして、議案第5号 農地中間管理事業の推進に関する法律第18条第3項に基づく農用地利用集積等促進計画案に対する意見の決定について、を議題いたします。

なお、2名の方には本案件について議事参与の制限で退室をお願いいたします。

それでは、事務局より説明をお願いします。

事務局

議案第5号をご覧ください。

【議案第5号について、議案書を基に朗読】

こちらの計画については、更新者については地域計画に既に位置づけられており、新規の契約についても、こちらに記載されている借受人を地域計画に位置づける予定となっております。

以上です。

議長

ありがとうございました。

ただいま議案第5号の説明をいただきましたけども、これについての何かご意見、ご質問ありましたらよろしくお願いします。

特にございませんか。

(なし の声あり)

特にご意見ないようですので、当議案につきましては意見の決定についてということですので、特に意見なしで処理させていただきたいと思えます。ありがとうございました。

ということで、議案のほうは以上になりますが、続いて、冒頭にちょっと触れたように、その他の中で地域計画等々の関連がありますので、早速ですけどもその他の報告事項を、事務局のほうから説明をお願いします。

事務局長

事務局より9点ご報告させていただきます。

1点目は、相続届について、2点目は来月分の農地機構貸借案件について、3点目は3条申請の様式変更について、4点目は令和6年度交付金報酬について、5点目は県に対する意見提出について、6点目は令和7年4月受付分の農振除外申請書について、7点目は地域計画及び変更申出について、8点目は水利及び土地改良区確認名簿について、9点目は農地転用集計表についてです。

初めに1点目、相続届について報告をお願いします。

事務局

今月は、相続届が4件提出されております。

書類については、個人情報の関係から、小委員会に出席された委員さんと担当地区の委員さんにお配りしております。配付資料をお持ちの委員さんは、お取扱いに十分ご注意ください。もし不要であれば、事務局にお返してください。

以上です。

事務局長

続きまして2点目、来月分の農地機構貸借案件について報告をお願いします。

事務局

A4横の農用地利用集積等促進計画の資料をご覧ください。

こちらに記載されております貸借案については、来月の定例会にて意見聴取をする予定となっております。ご確認をよろしくお願いいたします。

以上です。

事務局長

続きまして3点目、3条申請の様式変更について報告をお願いします。

事務局

令和7年3月31日付で農地法第3条第1項の許可に係る審査基準準則及び事務処理要領準則が改正され、4月1日に施行されました。

改正の内容といたしましては、お配りしている農地の権利取得時の耕作者の属性の確認という資料の真ん中、農地法における権利取得の主な許可要件と書かれた四角の部分をご覧ください。

①農地の全てを効率的に利用するという、いわゆる全部効率要件ですが、こちらの判断事項として農作業従事者の配置の状況及び農地法その他の農業に関する法令の遵守状況を申告する様式が追加されたものです。

農作業従事者の配置の状況については、町外で農地を所有している場合、持っている農地の市町別に従事する者がいることを明記させるということで、様式に変更が発生しております。

法令の遵守状況については、裏側に例として様式を載せていますが、主に農地法、農振法、種苗法、農薬取締法について、現在違反していないか。また、現在は違反していなくても、過去に同様の違反がないかを自己申告させるための様式が追加されております。これまでも審査において他市町で農地を所有している場合は、他市町の農業委員会に状況の照会や、農地法については違反がないかについて審査の中で確認をしておりましたが、今回から申請者に自己申告をさせ、必要に応じて農業委員会から関係機関へ確認を取ることができるような

運用となります。

以上です。

事務局長 続きまして4点目、令和6年度交付金報酬について報告をお願いします。

事務局 令和6年度の交付金報酬につきましては、本日皆さんの費用弁償の封筒の中に支給明細書を入れさせていただいております。ご確認をよろしくをお願いします。

また、今月の定例会でお配りしている、こちらの記録表ですけれども、当初は4月の定例会から4月の最後までと、5月1日から31日までのものをお配りする予定だったのですが、4月の定例会から5月の定例会までのものを月々書いていただくという運用にしようと思っておりますので、4月18日から5月20日、次の来月の定例会までの表をお配りしております。

以上です。

事務局長 続きまして5点目、県に対する意見提出について報告をお願いします。

事務局 右上に様式1と記載があります令和8年度農用地等の利用の最適化の推進に関する改善意見、県提出への意見等についてと書かれた資料をご覧ください。

今年度においても、香川県農業会議が県に対して、本県の農地利用の進め方を中心に、県農業の将来に向けての在り方や今後の県農業施策についての意見を提出するに当たり、現場の意見や要望の取りまとめ依頼がありました。こちらの様式は、次にあります別紙提出のための整理の仕方を参考に、日常業務においての問題、課題、現場の状況等を記入していただくものとなっております。つきましては、お手数ですが、こちらの様式1にご記入の上、次回5月の定例会でご提出をお願いいたします。

また、こちらの別紙の後ろにつけている、それ以降何枚か紙がありますが、こちらについては昨年提出された意見について、農業会議からの回答を添付しておりますので、ご覧いただけたらと思います。

以上です。

事務局長 続きまして6点目、令和7年4月受付分の農振除外申請書について報告をお願いします。

事務局 令和7年4月農振申出書について、今月は3件の申出がありました。欄外に譲渡人と譲受人を記載していますので、ご確認ください。

また、今後農地転用申請があれば、担当委員の方はご対応お願いいたします。

以上です。

事務局長 続きまして7点目、地域計画及び変更申出について報告をお願いします。

事務局 地域計画及び変更申出書についてです。

お手元にお配りしている地図及びホッチキス留めの書類は、地域計画の資料になります。町産業課の農林水産係が、昨年座談会や書面での意見聴取を集約したものになります。

次に、ホッチキス留めの2つ目の四角の欄のところですが、区域の面積というのを記載しております。1、地域における農業の将来の在り方。(1)地域計画の区域の状況。四角の中、区域内の農用地と面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)。この面積につきましては、ここに記載されているヘクタールで表している面積は、多面的機能支払交付金や貸借がついているところ、または貸す意向がある面積の集計になります。

次の様式になります。こちら青い書類になります。この両面青色でなっている地図、資料ですが、この裏面といいますか、縦にオレンジと青と黄色と3本を縦に入っている書類を見ていただけたらと思うのですが、これが地域計画を変更するに当たっての受付フローという形になっております。これにつきましては、農振除外や農地転用を行うためには、まず左端の地域計画の変更申出を町産業課へ提出することにより、地域計画からの除外ができ、その後、公告縦覧等の手続を経た後、2か月後に農地転用の申請ができるということになります。

例えばですが、5月の申請受付時に地域計画の変更申出書を提出することにより、2か月後の農地転用、2か月後の7月に農地転用の申請ができるというイメージとなります。

また、地域計画変更については、他の市町によって受付日や受付回数、変更の申出書への添付書類等の違いがそれぞれありますので、これから町産業課のほうで検討を行いながら事業を進めさせていただきます。よろしく申し上げます。

以上です。

事務局長 続きまして8点目、水利及び土地改良区確認名簿について報告をお願いします。

事務局 水利及び土地改良区の確認名簿についてですが、お手元に名簿をお

配りしております。変更点は、庄地区の水利総代が変更になりました。よろしく申し上げます。

以上です。

事務局長 続きまして9点目、農地転用集計表について報告をお願いします。
事務局 農地転用集計表についてです。

お手元に、令和7年度農地転用処理集計表をお配りしております。ご確認ください。よろしく申し上げます。

以上です。

事務局長 事務局からのその他報告については以上になります。

議長 ありがとうございます。

今日は、先ほどの地域計画の件も含めて報告が非常に多かったと思いますので、本当に何からでも結構ですので、ご質問ありましたらよろしく願いいたします。

議長 ないですか。

では、もういちど地図の説明をお願いします。

事務局 地図について、ちょっと補足させていただければ、今私が持っているのが例で、豊原の地図を持っていますが、こちら地図の中で以前色がついたものは委員さん方もご覧いただいたことがあろうかと思いますが、今回豊原、四箇、奥、見立については、線のような模様が入っています。こちらの模様が多面的機能交付金の対象農地に、こちらの線のような模様をつけております。

東・西白方地区については、中山間地区も入っていますので、中山間地域については丸印で印をしておりますので、またご確認ください。

こちらの色分けの内容についてですが、今回お配りしているこちらの地域計画の概要の中に、こちらの地域計画と書かれた概要を皆さんご覧いただいておりますが、それぞれの最後のページに各地域の地図をつけております。A4の地図をつけています。少し小さいですが、こちらにそれぞれの色の凡例を載せておりますので、こちらを参考にしそれぞれの色をご覧いただけたらなと思います。

もし、地域での話し合い等がある際に、こちらの地図をご活用いただきたいのと、また地元の方からどこか借りられる農地がないですかとか、ここちょっと貸したいのですがという相談があった際に、こちらの大きな地図をご活用いただいて、ここが空いているとか、この人が近くにいるので、この人に声をかけようかというふうに、活動に

お使いいただけたらと思います。

以上です。

議長

ありがとうございました。

今の地図の説明も加えて、再度何かありましたらお伺いしますけども。

4 番委員

この地図の関係ですけど、東白方であればこの白いところは。

事務局

白に多分枠の色で人を変えています。東白方の方には。

4 番委員

それで、前回アンケートを出してない人は、実際に耕作しているけど、アンケート出してない人は反映されてないのですね。

事務局

貸したいという意向がないとか、あと貸借、実際に作っている人がいるけど貸借が結ばれてないところとかに関しては、ちょっと色がつけられていないのと、あと貸借自体は結んでいるけれども、この凡例の表の中にいらっしゃらない方については、色を塗ってないという状況になっています。

ただ、中山間か多面に入っていれば模様はついていますが、色が塗られてない。もし今後、今作っている人、この人もこの地域計画に入れてほしいという要望があるのであれば、それをおっしゃっていただければ毎年更新していくようになりますので、その際にその方の名前と色を入れていくようになります。

議長

ありがとうございます。

昨年度もいろいろ話も出ていたと思います。ただ、あくまで今回この地域、今の地図も含めて、地域計画はあくまで完成ではないので、今話があったように変更とか、新しく先ほど反映されてない分についても、いろいろずっと更新して、最終完成ができるかどうか分かりませんが、とにかく常に更新していくような格好になると思いますので、よろしくをお願いします。

4 番委員

この地域計画の転用ってあるでしょう。これって地域計画の反映されているところの土地のことを言っていますか。

事務局

そうですね。一応この地域計画の除外が必要なところに関しては、地域計画の概要の面積に載っているものを基本除外しないといけないということになっております。その地域計画の面積が、この色を塗られているところか模様がついているところになりますので、事務局のほうでも転用の相談があったときにこの地図を見ながら、色がついていたり模様ががついていたりする場合は除外が必要になりますよ、というお話をしています。

- 4 番委員 そうか、それを覚えておく必要があると。
- 事務局長 農業委員さんのほうで転用とかのご相談、事前に息子さんが帰ってくるから家建てるために転用がとか相談があると思います。そのときに、地域計画に入っている農地だったら、今までであれば農振除外、農振地域からの除外とかの手続が必要な部分に加えて、地域計画に入っている農地については、それをまた申出によって外してもらい、除外する手続が一つ追加になっているような形になりますので。
- 4 番委員 この自分の範囲だけでも覚えないと、何かもう少し分かるものを持つとかなないと駄目よね。
- 事務局長 一応、ご相談があったときに、ちょっとこの地図では分かりにくいところがあるので、地域計画に入ったら転用、即じゃなく地域計画の除外で2か月ほど期間が必要になるので、それも考えながら土地の転用、お金の用意や、そういう手続もその方は必要になってくるかと思うので、そういうところでご説明していただいて、事務局に問い合わせさせていただいたら地番等できちんと確認が取れますので。
- 4 番委員 これに入っていない土地はどうなるわけですか。この手続はない。
- 事務局 ありません。農振地域でもない地域計画の地域にも入っていないというのであれば、そのまま転用からスタートになります。
- 事務局長 ただ、今回座談会のところでお話しをしていた部分とちょっと変わってきたことが、多面的機能と中山間の地域で活動される分に、皆さん農地の地番と面積をはめられている分については、この地域計画の中にはめたような形になっていますので、多分座談会のときには意見聴取とかが取れてない部分については、事務局のほうでは入れないというようなご説明をさせてもらったのですが、意見聴取もらってない部分でも多面とかで組織的な部分で面積出されている分については、図柄を入れて地域計画の中に示すような形になりますので、座談会のところで説明した内容とちょっとぶれが出てきたので、そのところだけご理解いただけたらと思います。
- 議長 よろしいですか。
- 4 番委員 はい。
- 議長 私の主観を言うのは駄目かと思うのですが、例えば西山委員さんの地区で言うと、それこそ座談会でずっと練ってきたと思うのですが、営農集団が耕作している人は明らかに地域計画に入っていると思います。それを転用するというと、さっき説明があったようなことになりますよと。ほかに、認定農業者とか、そういう明らかにこの地域計画

に入っていれば、そういうふうに最初から入れるんですけども、先ほど話があったように、どっちだったか、これはどうだったか、ちょっと確認できないというのは、やはりその場で間違っただけを言ってもいけないので、とにかく事務局のほうへ行ってもらおうとか、確認の上に行った方がいいと、ちょっと一言加えたほうがいいかなというふうに、私個人は思っております。

ほかにございませんか。

(なし の声あり)

それでは、ないようですので、取りあえず定例会を最後まで続けさせていただきます。

来月の予定をお願いします。

事務局長

引き続き、来月の予定についてご報告をいたします。

5月の小委員会は、19日月曜日の午前9時から2階大会議室で行います。当番委員は14番横關委員、推進委員は6番島田委員にお願いしたいと思います。

定例会は、20日火曜日の午前9時から2階大会議室で行います。署名委員は11番秋山委員、12番伊達委員、13番宮武委員のうち2名の方をお願いしたいと思いますので、よろしくお願いたします。

事務局からは以上です。

議長

ありがとうございました。

ということで、本日予定いたしておりましたことについては、以上で終わったわけでございますけども、最後に全体にわたりまして何かご質問等ありましたらお受けしたいと思います。

特にございませんか。

(なし の声あり)

ないようですので、それでは4月の定例会をこれで終了させていただきます。お疲れでございました。

以上で、会議の顛末を記載し、その相違ないことを証明します。

議 長

署名委員

署名委員

事務局長

書 記

書 記